



講座NO.2518 定員100名

地域の防災力

～過去の震災から学び・備える～

大同大学と名古屋学院大学は、教育・研究・地域貢献などにおいて相互に協力し、地域社会の発展と人材の育成に寄与することを目的とした包括連携協定を結んでいます。昨今の防災意識の高まりを受け、公開講座「シティカレッジ2025Autumn」において、「地域の防災力」をテーマに大同大学連携講座を開催します。ぜひご聴講ください。

日程 10月17日(金) 15:30～17:00

■受講料: 無料 ■会場: 名古屋学院大学名古屋キャンパスたいほう恵館1階メアリーホール



[講師]
樋口 恵一
大同大学建築学部都市空間インフラ専攻 准教授

[内容]
東海地震の発生確率が今後30年で80%といわれていますが、地域の災害脆弱性を正確に理解して備えることが大切です。本講では、過去の震災で課題となった「物資の流れ」と「避難行動要支援者の避難」について取り上げ、地域の防災力を高める視点を解説します。

<略歴>
日本大学大学院理工学研究科を修了後、(公財)豊田都市交通研究所にて都市交通に関する研究や受託事業に従事。2017年4月より大同大学建築学科土木・環境専攻(現:都市空間インフラ専攻)に着任し、現在にいたる。専門は交通計画・交通まちづくりで、中部圏内市町村の地域公共交通会議・福祉有償運送運営協議会などの会長ほか、国土交通省・名古屋市等の各種委員を歴任。

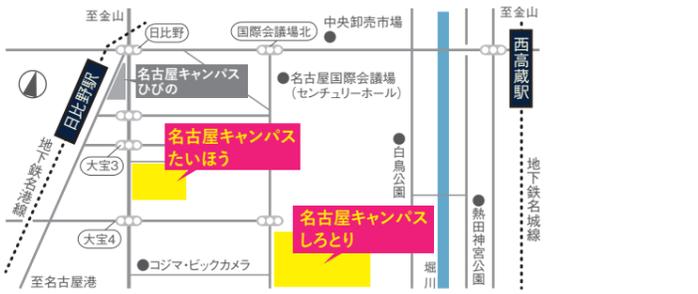
講座申込から受講までの流れ

- STEP 1 **講座申込9月5日(金)受付開始**
WEBページからお申し込みください。
※先着順での受付となります。定員に達し次第受付終了いたします。
- STEP 2 **受講料納入(有料講座)**
申込確認後、「振込先案内」を郵送いたしますので、期日までにお振込ください。
- STEP 3 **受講案内**
講座日の前日までにメールでご案内します。
- STEP 4 **受講開始**
会場は、受講案内メールをご確認ください。



[個人情報の取り扱いについて]
皆様の個人情報は、資料等の発送及び今後のご案内、ならびに申込者・受講生の管理の目的以外には使用いたしません。 ※各講座は、中止・変更の可能性がございます。

アクセス



名古屋キャンパスしろとり | 〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号
●名古屋市営地下鉄名港線「日比野」駅から徒歩約8分

名古屋キャンパスたいほう | 〒456-0062 名古屋市熱田区大宝二丁目4番45号
●名古屋市営地下鉄名港線「日比野」駅から徒歩約5分

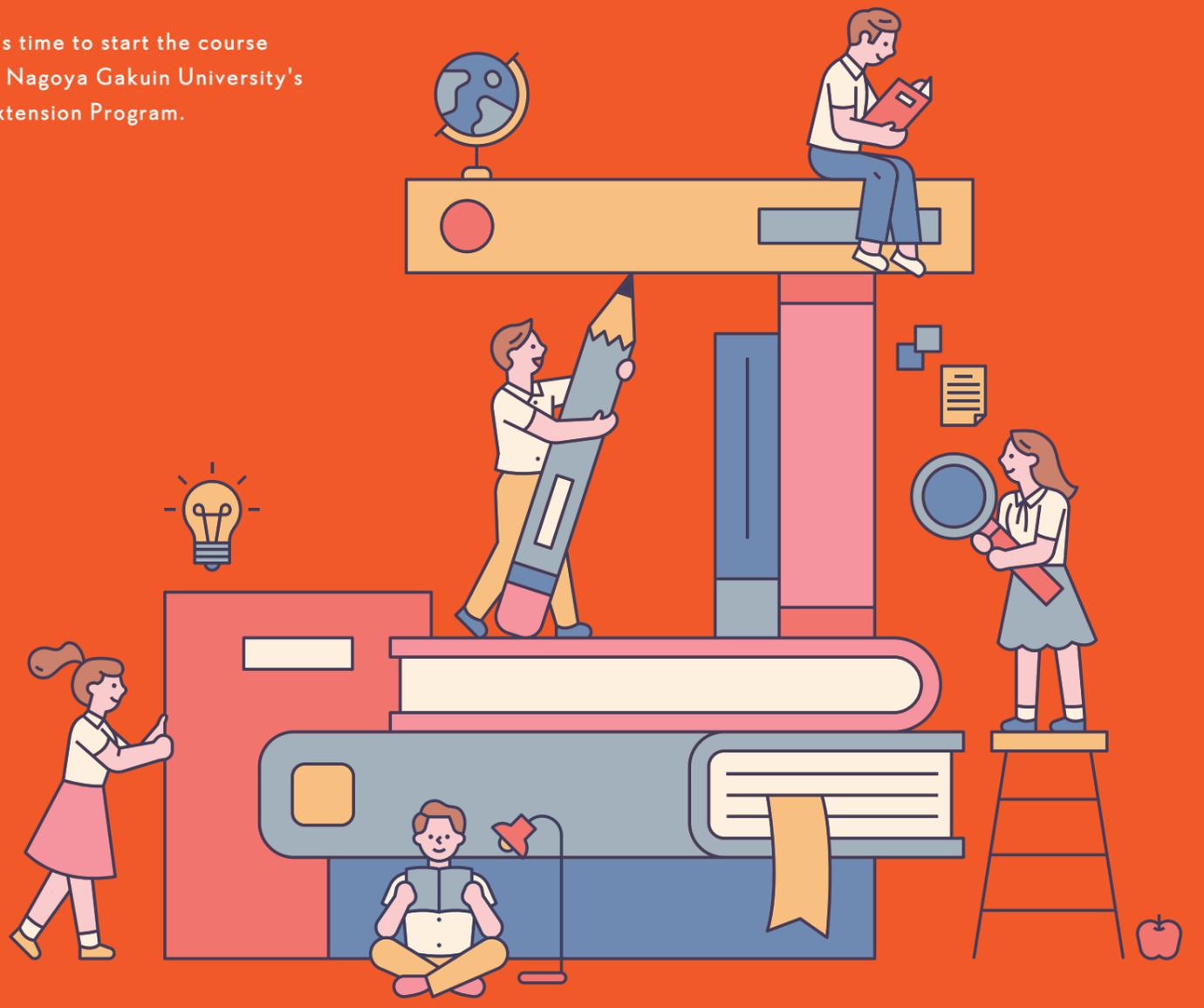
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

名古屋学院大学 NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY - CITY COLLEGE -

シティカレッジ

2025 AUTUMN 10.17 FRI → 12.19 FRI

It's time to start the course in Nagoya Gakuin University's Extension Program.



名古屋学院大学の公開講座

「シティカレッジ」で学ぼう。



シティカレッジ公開講座

日程：12月19日(金)13:30~15:00

会場：名古屋キャンパスたいほう言館1階コミュニティリンク

テーマ

進化における初期のイノベーション：言語、アートなど

350万年前、ホモ・サピエンスの祖先が初めて道具を「発明」しました。最初の道具は、ただの石のかけらのようなものですが、それが150万年にわたる生存を可能にしたのです。この瞬間こそが、哺乳類としての初のイノベーションだったのです。道具のほかにも、言語や世界中の洞窟で見つかった壁画など、初期の人類にとって重要なイノベーションがありました。これらはどのようにして作り出されたのでしょうか。実は、これらのイノベーションは全くのゼロから出てきたわけではなく、既に存在していたものを工夫したり改良したりすることで生まれたのです。例えば、言語は13万5000年以上前に登場したと言われています。現代の言語では「単語」と「文法」という二つのシステムが見られます。そして、多くの動物や鳥もこれらに似たシステムをそれぞれ使っています。しかし、人間の中ではじめてこれら二つのシステムがうまく統合され言語ができたと考えられます。他のイノベーションは人間の言語の奥底にある象徴的思考によって引き起こされたという可能性を追求します。

講師

宮川 繁 氏

マサチューセッツ工科大学(MIT) 名誉教授

[プロフィール]

宮川繁(博士)：マサチューセッツ工科大学(MIT)名誉教授の国際的言語学者。長年にわたり言語の普遍性と多様性を探求し、多数の論文や著書は国際的に高く評価されています。また、言語起源にも造詣が深く、氏の「統合仮説(Integration Hypothesis)」は、BBCの科学番組でも取り上げられました。さらに、MIT OpenCourseWare、Visualizing Cultures、また東京大学(2013~2018年、オンライン教育部門ディレクター)での活動などを通じて、オープン教育の推進にも尽力され、教育界への貢献も顕著です。退官後も、サンパウロ大学(バイオサイエンス客員教授、2021年~)や成蹊大学(Society 5.0研究所特別顧問、2022年~)など、精力的に研究・教育活動を継続しておられます。



講座NO.2510

1回

定員60名

受講料
無料



講座NO.2511

1回

定員20名

身体障害者補助犬の社会参加を考える

10月21日(火)13:30~15:00

講師 川村隆子 | 現代社会学部准教授

「盲導犬」を知っている人も多いですが、身体障害者補助犬には盲導犬だけでなく「介助犬」や「聴導犬」も含まれています。これらの犬たちは障害者のより良い社会生活のために活躍してくれています。私たちは補助犬を「必ず受け入れなければならない」訳ではありません。共生のあり方を一緒に考えていきましょう!

POINT

講座では法的な視点ではなく、現代社会における共生のあり方を考えていきたいと思います。

【対象】
興味のある方なら
どなたでも

受講料
1,000円

講座NO.2512

1回

定員20名

声にひそむ日本語の変化

一方言と世代で異なる「話し方」

10月23日(木)13:30~15:00

講師 城 哲哉 | 経済学部教授

私たちが何気なく話している「ことば」は、実は時代や地域、世代によって少しずつ変化しています。おじいちゃん、おばあちゃんの話し方と、若い世代の言葉づかいや声の調子を比べてみると、その違いはとても興味深いものです。「声」から見えてくる、ことばの奥深さと日本語の変化の面白さを一緒に体験してみませんか?



【対象】
興味のある方なら
どなたでも

受講料
1,000円

講座NO.2513

1回

定員20名

あなたの骨活は大丈夫? サイレントキラーとしての骨粗鬆症とその周辺

11月6日(木)10:00~11:30

講師 渡邊宣之 | リハビリテーション学部教授

高齢化社会を迎え、健康寿命を長く迎えたいという希望は切実です。そのためか、世は健康ブーム、運動ブームと言っても過言はありません。しかしながら文字通り、あなたの健康を支えるはずの骨がもし知らず知らずのうちに脆くなってきているのであれば…国民病と言うべき骨粗鬆症について考えてみませんか?

POINT

途中体操など入れる可能性がありますので、特に靴は動きやすいものが良いでしょう。

【対象】
骨粗鬆症に
興味のある方

受講料
1,000円

講座NO.2514

1回

定員20名

私と大切な人を守る“こころの備え”

~無意識の偏見(アンコンシャスバイアス)を知ることから~

11月10日(月)10:00~11:30

講師 青木一起 | スポーツ健康学部教授

社会や教育が大きく変わる今、常識が見えにくくなる場面も増えています。「私は大丈夫」と思い込まず、無意識の偏見に気づくことから、詐欺や災害などから身を守る“こころの備え”をはじめませんか?



【対象】
興味のある方なら
どなたでも

受講料
1,000円

講座NO.2515

1回

定員20名

世界幸福度ランキングの上位国は なぜ北欧に多いのか

11月13日(木)13:30~15:00

講師 亀岡京子 | 商学部教授

世界幸福度ランキング(2025年)調査では日本は55位。1位フィンランド、2位デンマーク、3位アイスランド、4位スウェーデンと北欧の国々が上位を占めます。これらの共通点は電子政府化も進んでいること。デジタル先進国は「人に冷たい」ように思えますが、どうもそうではなさそう。それはなぜ?

POINT

ただ「北欧に学ぶ」のではなく、「日本ならこんなことができる」と一緒に考えてみましょう。

【対象】
興味のある方なら
どなたでも

受講料
1,000円

講座NO.2516

1回

定員20名

暮らしの中の“なるほど!” マーケティングリサーチを体験する

~スーパー、テレビ、スマホにも使われている“調査”のひみつ~

11月20日(木)10:00~11:30

講師 松本義宏 | 経営学部講師

私たちの暮らしに身近なスーパーやテレビ、スマホなどに活用されているマーケティングリサーチの基本を、具体的な事例を通して分かりやすく紹介します。調査の役割や仕組みを体験しながら、その面白さと重要性を楽しく学べます。

POINT

QRコードを読み取ることができるスマートフォンまたはフューチャーフォンを持参ください。

【対象】
興味のある方なら
どなたでも

受講料
1,000円

講座NO.2517

1回

定員各8名

パイプオルガンでクリスマスの曲を 弾いてみましょう! <<1回体験コース>>

①10月27日(月)13:00~15:00

②11月24日(月)13:00~15:00

講師 林 友香 | 名古屋学院大学オルガニスト

パイプオルガンを弾いてみたいという方、講師のサポートで簡単なオルガン曲を弾いてみましょう。受講前に指定する3曲の楽譜をお渡ししますので、その中から選んでいただけます。

※参加者1名10分程度の体験です。
※①②の内容は同じです。どちらか1日のみ申込可。
両日の申込は受付できません。

POINT

①演奏の際は、オルガンのペダルを踏むため、靴を脱いだ状態で体験いただけます。靴下を必ず持参してください。
②楽譜はメールでお渡ししますので、添付ファイルを受信できるメールアドレスを連絡先に記入してください。

【対象】
鍵盤楽器の経験の有無は問いません。

受講料
1,000円